

松川町土地開発公社 理事会会議録

開催日時 令和 8 年 5 月 21 日（木） 午前 10 時 00 分～11 時 15 分
開催場所 松川町役場 大会議室
理事の現在員数 14 名
出席理事 黒澤哲郎 西浦素之 北沢秀公 米山俊孝 坂本勇治
加賀田亮 塩沢貴浩 米山義盛 中村昌彦 塩倉智文
伊藤孝光 下井昭二 池田快聡 北沢 ひろみ
14 名
事務局 松尾 天 大橋良平 塩澤 蓮

1. 開 会

2. 理事長挨拶

3. 議事録署名理事の指名

加賀田亮理事 中村昌彦理事

4. 議事

(1) 議案第 1 号 常務理事の選任について

(2) 議案第 2 号 令和 7 年度決算及び事業報告について

(2) 議案第 3 号 令和 8 年度事業計画（案）及び予算（案）の承認について
（進行は議長（理事長））

- ・第 2 号議案について、事務局より説明
理事一同意義なし（承認）
- ・第 3 号議案について、事務局より説明
理事一同意義なし（承認）

[質疑および意見]

・第 2 号議案について

(理 事)

計画が遅れてしまう理由は分かったが、もっと早くこういう状態になるということはわからなかったのか。

(事務局)

開発行為をしなくてはいけないことはわかっていたため、並行して準備を進めてはいたが、県との情報共有が不足していたことが反省点である。次にまた同じようなことがあればしっかりと早く進められるようにしていきたい。

(理 事)

「資料」の図面について、当初の計画から現在案がどういった見直しがされているのか説明してほしい。

(事務局)

資金的な部分において、できるだけ工事費を抑えていかなければならないという検討をしてきた経過がある。開発行為や農地転用の手続きは進めていくが、開発行為の際には図面などを提出しなくてはいけないため、当初の計画では費用が高くなってしまうことが判明した。そのため、設計し直したというのも事業が遅れてしまった原因である。

(理 事)

そうすると図面のように段差がフラットになるという認識でよいのか。

(事務局)

現在は検討案というところで進めている。

(理事)

現在案で良いかと思うが、もっと費用を減らせるのではないか。1mかさ上げになっているが、50cmだけあげるという構造にすればもっと工事金額が安くなるのではないかと思うが、そういったことを検討した結果がこれなのか。

(事務局)

示している通り、現在案のため実際のところまだ検討中である。実際には、示している方法で行ってもビニールハウスのところに間知ブロックや構造物を入れるだけで経費も物価も上がってしまっていてなかなか難しい状況である。構造物を作ったらそれで高くなってしまっているので、現在案として示しているものの、事務局としてはもう少し検討をしていかななくてはならないと考えている。

・第3号議案について

(理事)

事業計画について、100坪以上になっていて広くて良いと思っているが、スケジュールでは造成工事が令和8年度後半ということになっている。今年はイレギュラーで2年ほどかかるということだが、1年で計画を立てていろいろな審査や申請をしたりすると次の場所を探してやっていくのにどうしても3、4年はかかってしまう。そのため、毎年候補地を探していくということも事業計画に入れてもらいたい。役場職員で難しければ民間に委託するなどそういう方法もあるため、毎年どこかが候補地案に挙がって行って継続して、それを反映していけるようぜひ進めてもらいたいと思う。

(事務局)

計画の中には入れたいと思う。これまでの経過としていろいろ分かったことは、やはり10区画というのは大きく、開発行為などで時間を要するということがよく分かったので、開発行為申請のわからないほどの大きさで進めていきたいと思っている。たまにまちづくり懇談会などで地元の方から「うちの土地も空いている」のように逆にアプローチいただくこともあったりするので、全体を見ていいところにこちらからお願いしに行くというような進め方を考えている。

(理事)

今は直接、東京や名古屋、大阪に行かなくても仕事ができる環境になっているため、土地が広くて、宅地の周りに農地がある一軒家みたいところを買収するのも一つの案だと思うので、そこら辺も計画にいれてもらえばと思う。

(事務局)

公社とすると計画しては造成を進めていくことになる。これはまちづくり政策課としての発言になるが、2拠点居住などそういったところは国土交通省の官舎で受け入れをしていくということは考えており、そういうところでは町と公社が連携をして進めていく部分だと考えている。また、一軒家については、現在、生東区でNPO法人を立ち上げて移住体験住宅や空き家を探すなどの動きを独自で行っている。そういったところと連携を取りながら、町としても計画をしながら進めていきたいと考えている。

5. その他

なし

6. 閉会